



学校便り

平成23年12月22日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

今年もいよいよ残すところ一週間

早いもので、今年も残すところ一週間となりました。今年は3月に東日本大震災があり、日本中が大きな絶望感や悲しみにおそわれました。まだまだ、立ち直りには時間がかかると思われませんが、新しい年は、希望の持てる年にしたいものです。今年一年間、ご協力・ご支援本当にありがとうございました。

12月の参観・懇談、ありがとうございました

12月6日(火)には4～6年生、13日(火)には1～3年生の参観懇談及び、教育相談会を行いました。たくさんの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。また、多くの感想をよせていただき、ありがとうございました。一部ご紹介いたします。

- ・体育の授業参観でした。みんな、先生の笛の合図にきびきびと体を動かしていて、生き生きとしていました。楽しく取り組んでいるのが伝わってきましたし、とても良い授業だったと思います。いつも先生、ご指導、ありがとうございます。
- ・今日は体育の授業を見せていただき、ドッジボールをしていました。自分が子どもの頃に戻ったように、まるで自分が参加している気持ちで、ドキドキ・ワクワクしながら見させていただきました。とても楽しかったです。
- ・アイコンタクト、スキンシップがとても良かったです。みんな明るく答える様子が素晴らしいです。いつもありがとうございます。
- ・いつの間にか、ノートを上手にとることができるようになっていました。本日の大発見です。みんな顔つきがおとなびてきていました。授業中は私語もなく、まじめに先生の話を聞いていました。これからもこの状態が続いてくれればいいと思います。
- ・フラッグフットボールを初めて見ましたが、班により、パスを回して協力し合って上手にグループができている班、遠慮しあい自分が出し切れていなくて惜しい班など、体力面以外のものをいろいろ見ることができ、興味深かったです。
- ・6年生になると思春期に差しかかり授業参観で発表する子が少ないです。我が子が一番そうなのですが…。その中で、あの手この手で発表を促す先生の話術はさすがでした。楽しい授業でした。

3年生が広島菜を漬けました。

3年生は今年、広島菜を学年園で育てました。11月に、学区にある「楠清」さんに見学に行き、12月15日には、実際に学校に来ていただき、大きなたるに広島菜を漬けていただきました。19日には、おいしく漬かっていて、ひとりひとり持って帰ることができました。

